

重点事務事業進行管理表

年度	令和4年度	No.	4	進行管理者	環境担当部長
事務事業名	家庭ごみ有料化及び戸別収集導入事業				
事業の概要	ごみの減量化及び資源化を推進するため、家庭ごみ有料化及び戸別収集導入実施計画に基づき、本事業の導入に向けた各種事業を実施するもの				
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ有料化及び戸別収集導入に向けた基本方針の策定（令和2年2月） ・実施計画（素案）に対する市民説明会及びパブリックコメントの実施（令和3年4月） ・実施計画の策定、公表（令和3年10月） ・武蔵村山市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正（令和3年11月） 				
本年度の予算措置	総事業費	575,925千円	うち 一般財源	149,028千円	
本年度の目標	令和3年度に策定した家庭ごみ有料化及び戸別収集導入実施計画を踏まえ、令和4年9月末までに市民説明会及び排出場所調査を実施するとともにコールセンターを設置するなど相談体制を整え、同年10月から指定収集袋による戸別収集を実施する。				
上半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市民説明会の開催（6月） ・排出場所調査（4月～9月） ・指定収集袋の作製・販売開始（9月） ・コールセンターの設置（9月） 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市民説明会の開催（6月） ・説明動画の作成・配信（6月） ・排出場所調査（4月～9月） ・指定収集袋の作製・販売開始（9月） ・コールセンターの設置（9月） ・出前講座等の実施（延べ28回） 	
下半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ有料化及び戸別収集開始（10月） ・市所有集積所の順次閉鎖（10月～） 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ有料化及び戸別収集開始（10月） ・市所有集積所の順次閉鎖（10月～） 	
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	計画どおりに導入に向けた各種事業が進んでおり、目標としている令和4年10月から指定収集袋による戸別収集が導入できる見込みである。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	当初のスケジュールどおり進行し、令和4年10月から指定収集袋による戸別収集を導入することができた。			
	事業費の実績	総事業費	543,207千円	うち 一般財源	147,355千円
	今後の方針	家庭ごみ有料化による減量効果を検証するとともに、更なるごみの減量化及び資源化の推進に向けた施策を展開していく。			